

石探し

宮坂静生



朝焼の母のふるさと山の講
嫌ひなるもの討入日古墳守
妻が採りし白根葵の種の嵩
笹鳴きと聞き分くる耳あればよし
足早に櫛落葉の転がるよ
母が井戸へ入りし侘助落ちさうな

山頭火追想



叩き叩き水塊に夫号泣す

悼一志貴美子さん

晩鳥の真夜に寿命を運びくる
むささびの思慕かぎりなし伎芸天
霜折のあとの霜晴蛇籠積む
熊の爪カフスボタンに杣の婚
四十雀囃し立てたる石探し
秋の谷硬黒真石句碑に借り

感謝吉澤清先生、大久保石屋さん